

# 室蘭・本光寺 善意の食料品



日笠副住職（左）から食料品を受け取る施設利用者

室蘭市本輪西町の本光寺（日笠和也住職）は26日、同寺を会場に開催したイベントで集まつた食料品を社会福祉法人室蘭言泉学園

（母恋北町、菅野登一郎理事長）に寄贈した。本光寺では23日、正也副住職主催のボーリング会「ほとけボドゲ」を初開催し

た。「楽しみながら、誰かのために」をテーマとした同会は、参加費代わりにパックご飯やカップ麺など食料品の提供を求めた。約30人の参加者から受け取った食料品は、お供えした後に室蘭市社会福祉協議会へ寄贈。そのうち一部を言泉学園に寄贈した。残りは市社協を通し生活困窮者の支援用として配られる。

応対した同学園本部事務局の綱嶋夕子課長は「参加費の代わりに食べ物をもらうというアイディアが素晴らしい。本当にありがとうございます」と感謝の言葉述べた。正也副住職は「お寺からというより参加した方を代表して、という形での寄贈です。次回参加する方にお言葉を伝えさせて頂きます」と応じていた。

同寺では今後も月1回程度のペースでボーリング会を開催する予定だ。

（北川誠）

## イベント参加者に呼び掛け 言泉学園に贈る

（北川誠）